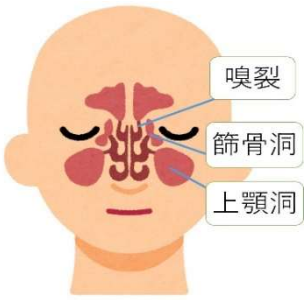
≪難病を正しく理解していただくために≫

令和８年１０月改訂

# 好酸球性副鼻腔炎とは　どんな病気？




好酸球性副鼻腔炎は、両側の鼻の中に多発性の鼻茸（ポリープ）ができ、手術をしてもすぐに再発する難治性の慢性副鼻腔炎です。鼻のＣＴを撮影すると目と目の間の所（篩骨洞）に影が認められ、その影は頬の所の上顎洞よりも濃く、重症であることが特徴です。一般的な慢性副鼻腔炎は、抗菌薬と内視鏡を用いた手術でかなり治りますが、この副鼻腔炎は手術をしても再発しやすく、ステロイドを内服すると軽快する特徴があります。病気自体は、生命に危険を及ぼしませんが、ステロイド内服の中止や風邪などの感染を契機に鼻茸が再度大きくなり、悪い状態に戻ってしまいます。この病気は、気管支喘息の人や、アスピリンなどの解熱剤などで喘息やショックを起こしたりするアスピリン不耐症の人に多く起こります。また薬物アレルギーの人にも起こることがあります。

## 患者さんはどのくらいいるのですか

副鼻腔炎の人は、日本に 100 万人から 200 万人いると言われています。そのうち鼻茸が存在するような慢性副鼻腔炎患者が 20 万人います。好酸球性副鼻腔炎の中等症・重症の人は、20 万人の中の 10 分の 1 にあたる約 2 万人です。1900 年代には、この病気の人があまり日本にいませんでした。1990 年代後半から 2000 年にかけてこの病気の人が徐々に増えてきました。台湾、韓国、中国など東アジアの国々も最近この病気に罹る人が増えてきました。現在も増加傾向にあります。
男性の方が女性よりも多い病気です。平均年齢は 50～55 歳です。

## 好酸球性副鼻腔炎の主な症状



鼻がつまり、粘稠な鼻汁がでる



においがわからない嗅覚障がい



気管支喘息発作



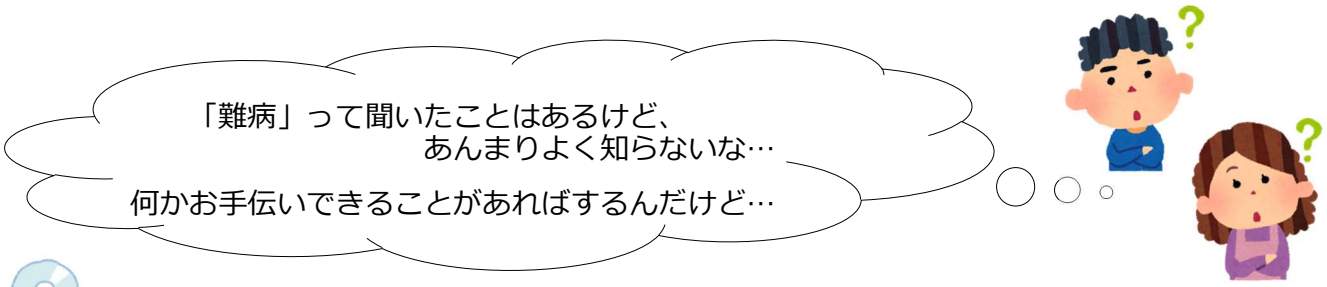
粘調な耳漏や難聴を示す中耳炎を伴う

血液検査において好酸球がたくさん血液中に現れます。頬の痛みや歯の痛みなどはあまりありません。鼻がつまるので口で呼吸をすることが多くなります。鼻茸が鼻の中に充満すると一日中口呼吸となり口が渇き、のどが痛くなることが多くなります。よく風邪のような症状が起こり、状態がさらに悪化すると、嗅覚障がいから味もわかりにくくなってきます。

**難病の患者さんのなかには、援助や配慮を必要とすることが外見からは分かりにくい方もおられますので、困っているようであれば、援助や配慮をお願いします。**

裏面もご覧ください

# 知ってください！「難病」のこと






難病は、発病の原因が明らかになっておらず、治療方法が確立していない病気なんだ。
発症割合は低いけれど、誰もが発症する可能性があるんだよ。

「難病の患者に対する医療等に関する法律」において、

難病は**「発病の機構が明らかでなく、かつ、治療方法が確立していない希少な疾病であって、当該疾病にかかることにより、長期にわたり療養を必要とすることとなるもの」**と定義されています。



難病の患者さんの症状は様々です。長期の療養生活を必要としますが、適切な治療等を行い管理を継続することで、在宅での療養生活や就労、就学が可能な疾病もあります。

**○難病のうち、国が指定する疾病に該当する方に対して、法律に基づき医療費の自己負担の一部を公費で負担する制度があります。（指定難病　医療費助成事業）**

＊対象となる疾病などについては、「難病情報センター」のサイトにて確認できます。
http://www.nanbyou.or.jp/

＊詳しくは、大阪市の難病対策に関する大阪市ホームページにてご確認ください。

https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000074083.html

**なお、小児の方へは、「小児慢性特定疾病　医療費助成制度」もあります。**

## ご存知ですか？ヘルプマーク

難病の患者さんのなかには、ヘルプマークをお持ちの方もおられます。

**ヘルプマーク**とは、義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方が援助を得やすくなるよう作成されたマークです。ヘルプマークを身に着けた方を見かけた場合は、電車・バス内で席をゆずる、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。


（赤地に白の十字とハート）

| | | |
|---|---|---|
| 電車・バスの中で、席をおゆずりください | 駅や商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします | 災害時は、安全に避難するための支援をお願いします |

お問合わせ先　：　大阪市健康局保健所管理課　　電話　06－6647－0923